

■ 第 1 回神奈川糖尿病協会患者会会長会議事録 ■

1. 日時

平成 25 年 9 月 28 日（土）12：00～14：10

2. 場所

サンミ「高松」伊勢佐木町店

3. 出席者

鈴木敬介（川崎井田病院）、外岡幸吉（横須賀共済病院）、柳井正晴（北里大学病院）、坂元良江（平沼クリニック）、宮本尚明（平塚共済病院）、佐々木慎一、中村修（衣笠病院）、豊田恭平（相模原協同病院）、長谷川了治（おばな内科クリニック）、須貝元（藤沢市民病院）、坂本次男（日本鋼管病院）、塚本善夫（茅ヶ崎中央病院）、布村昇三（個人会員）、石井洋子（伊勢原協同病院）、志波郁子（済生会横浜市南部病院）、以上 15 名（順不同、敬称略）

4. 配布資料

- ・第 1 回神奈川糖尿病協会患者会会長会議事次第（参加者名簿付き）
- ・神奈川県糖尿病協会患者会実態調査報告書
- ・平成 25 年ウォークラリー開催のリーフレット

5. 出席者の自己紹介

- ・内容を定めず、それぞれ自由に行った。

6. 会長、副会長、書記の選出

- ・選挙ではなく、話し合いによって選出された。
会長：志波郁子、副会長：坂本次男、石井洋子、書記：外岡幸吉
- ・全員が神奈川県糖尿病協会で他の役員も兼任しているので、お互いに協力して会を運営することにする。

7. 議事

- (1) 会長よりこの会の開催の趣旨と神奈川県糖尿病協会患者会実態調査報告書の説明が行われた。今後は会員相互の親睦と情報交換を行い、患者会、会長会の活性化を図る。近年は会員が減少傾向にあるので、会員を増やす方法をこの会を上げて検討する。
- (2) 会長会会則を作成する
- (3) 平成 26 年度は神奈川県糖尿病協会発足 40 周年となる。この祝賀会の開催の有無、記念事業、歴史紹介、講演会、記念誌（協会の歩み）の発行等の自由発言があった。
- (4) 本会について意見、感想等についての主な発言は下記の通り。
 - 1) 規模が大きい病院では病院側のサポートにより会報を 1 年に 2～3 回発行している患者会もある。
 - 2) 規模が小さい病院等では患者会にサポートが得られていない。
 - 3) 旅行会、ウォークラリー等の実施している患者会もある。
 - 4) 患者会の会員が減少している
 - 5) 患者会の情報交換をすることはできないか
 - 6) 平成 24 年度から栄養士会も発足しているが、今後は会長会と合同で会を勧めていきたい

8. 患者会アンケート調査の報告

会長より配布資料に基づき、患者会アンケート調査の報告が行われた。

9. 次回の予定

未定（後日連絡）

以上